東京・荒川区、銭湯に燃料費月5万円補助 高騰受け

#生活 #東京

2022/6/7 2:00

東京都荒川区は区内の銭湯に対し、月額5万円の燃料費補助を新たに始める。従来は都市ガスを使用している銭湯に限って月額2万円を支援していた。燃料価格の高騰が続いていることから燃料の種類を問わず区内で営業中の銭湯すべてに支援対象を広げる。都市ガスを使用する銭湯の補助は合わせて月額7万円となる。

6月議会に提出する補正予算案に盛り込んだ。燃料費補助は4月に遡り、2023年3月まで支給する。区産業振興課によると、月額2万円の補助制度を創設した13年の燃料費は月20万円ほどだったが、22年2月は70万円にまで高騰していたという。

利用者の減少や経営者の高齢化などを背景に、都内の銭湯は4月末時点で476カ所と10年間で4割近く減少した。新型コロナウイルス禍と燃料費高騰で銭湯の経営は一段と厳しい状況に追い込まれている。東京都は経営維持のため現行の入浴料金を一律20円引き上げる方針だ。12歳以上の大人の入浴料金は500円となる。